

四万十町の新しい文化的施設

まちの文化が流れ、人にひらかれ、人が集まる四万十駅前

2022.3.25発行
特集 | No. 13

発行 | 四万十町役場企画課 文化的施設整備推進室
お問い合わせ先 | 0880-22-3124 担当 | 大河原・松下

新しい、春

あなたも、何かはじめますか？

四万十町の新しい文化的施設

前号からの続き ※ご意見の具体的な内容は前号のチラシや町ホームページをご覧ください。

「四万十町文化的施設サービス計画(案)」に関する意見公募

公募期間 R3.12.24(金)~R4.1.24(月) ご意見に対する回答を公表しています！

回答公表場所：各閲覧所（本庁・各地域振興局・出張所）、図書館、町ホームページ

例えば、以下のようなご意見をいただきました。（原文）



「サービス計画(案)」p.16 第3章 4つの機能に基づくサービス内容 1. 図書館機能
イ. 収集する資料や情報の整理・保存【テーマ配架のイメージ】について

学校をはじめとする教育機関と連携するのであれば、「ティーンズ」や「キッズ&ファミリー」のコーナーで2階を埋めてしまうことは妥当でしょうか。受け入れもしくは取り寄せ貸出しが可能な学校図書館を紹介すれば事足りてしまうことが考えられますし、「地域の子育て支援センター」のサテライト貸出スポットを充実させれば、文化的施設の提供する資料に補充されます。農業、林業などの産業をはじめとしたビジネス支援や、健康を推進するためのスポーツや保健の情報など、広く成人を対象とした利用者を獲得するためのコーナーを含めてよいのではないのでしょうか。

回 答

2階「テーマ配架のイメージ」の特徴的なコーナーとして「ティーンズ」や「キッズ&ファミリー」を挙げさせていただきましたが、「課題発見・解決」や「ビジネス支援」等、一般成人を対象としたコーナーも含めて検討を進めています。また、p.16表【テーマ配架のイメージ】の中に加えて記載するようにしました。お子様向けや子育て支援に関する本等についても、関係する施設と連携を図りながら、蔵書を充実させていただきます。

このような意見公募 手順を経て...

「サービス計画(案)」を修正しました！

其他のご意見からも「サービス計画」の内容を検討し、文章の書き方の見直しなども行いました。また、フォントを変更するなど「読みやすさ」にも配慮しました。その他の修正箇所についても令和3年度末決定の「サービス計画」と合わせて、町ホームページで公表しますので、そちらをご確認ください。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

図書館の団体貸出しの仕組みを利用し、貸出先をサテライト(本館や分館等から離れた拠点)として位置付け、この場所からさらに貸出することができるサービスです。施設に直接行くことが難しい人や地域にも、本に触れる機会を届けられるように、“地域の皆様と一緒に”その環境をつくり、育てていきます。R4年度は十和地域にある旧小嶋保育所で試行的に取り組みを始めます。



移動図書館車の購入・準備

文化的施設から遠い地域へ、移動できる「小さな図書館」として図書館サービスを届ける移動図書館車をR4年度に整備する予定です。実際の運用はR5年度からを予定しています。単に本を配送するだけではなく、レファレンスの受付等、窓口の動きもします。

図書館のサテライト貸出(団体貸し出し)



施設の愛称募集

長らく「文化的施設(仮)」と呼んでいた施設名。R4年度はついに愛称を公募する予定です！皆で親しみを込めて呼んでいける名称を考えましょう！詳細については今後告知します。(時期未定)

文化的施設整備事業
令和4年度に
取り組む予定の
主な事業について

その他にも...

リベンジ！
駄場フェス

美術作品の
点検

現在収蔵している
作品の保存状態を
点検します。

令和3年度に実施できなかった「実寸大の図面の上で文化的施設をイメージするイベント」を予定しています！

STEAM教育
ワークショップ

これまでは「ロボット・プログラミング」を通して実施してきましたが、R4年度は新たな形を検討中！

今後の予算計上予定について



施設の実実施設計については、一体的に検討を進めてきたサービス計画との調整がほぼ終わり、4月から本格的な建築工事費の積算作業に入ります。施設の本体工事費等については、令和4年議会12月定例会での予算計上を予定しています。

